



県に新年度予算編成の要請行動を実施！

～5分野20項目について政策・制度の実現を求める～



内堀知事に要請書を手交する今泉会長
連合福島の5つの政策専門部会で働く者の立場で取りまとめた要請事項であり、新年度予算において対応してほしい。」と述べた。それに対し内堀知事は、「頂いた要請は全て重要な内容であり、県としても各部局でしっかり対応していきたい。」と答えた。また、懇談の中では待機児童問題や、被災地等における人材不足問題等について意見交換を行い、内堀知事からは「それら労働環境等についてももしっかり対応していきたい。」との答えがあった。今後は、県の各担当部局から回答が出され次第、その内容を精査し、施策の実施状況の確認等フォローアップを実施することとする。

連合福島は、10月25日、今泉裕会長はじめ連合福島政策委員会委員13名が、県庁知事室にて本県の復興・再生と県民生活の安全・安心・安定の確立・並びに「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた「福島県平成29年度予算編成に対する政策・制度の提言」の要請書を内堀雅雄知事に手交した。

要請内容は、産業・雇用・労働関連政策や子育て・教育、医療・介護関連政策など、5分野20項目について施策の実現を求めるものである。

要請に際して
今泉会長は、「連



内堀知事と懇談する連合福島政策委員の皆さん

～カンパ金20万円を「東日本大震災福島子ども寄付金」に寄付！～



内堀知事(中央左)に寄付金目録を手渡した政策委員の皆さん

連合福島の今泉裕会長は要請活動の同日、福島県が震災孤児等への支援のために開設している「東日本大震災福島子ども寄付金」に寄付するため、寄付金の目録を内堀知事に手渡した。

寄付金は、全国の地方連合会及び基幹労連の組合員から寄せられた浄財20万円で、内堀知事からは「被災した子どもたちの未来のために、有効に活用させていただく。」との感謝の言葉があった。

ご協力いただいた組合員の皆さんに、心から感謝申し上げたい。